



学校便り

高甫っ子

平成30年9月27日

NO 12

須坂市立高甫小学校

文責 黒岩

学校教育目標 「あすの日本をになう子ども」 たくましく かしく ほがらかな こども

この世で一番こわいもの

校長講話



世界で最も地震の多い国はどこか知っているかな？…日本は、インドネシアに続いて世界で2番目に地震の多い国だといわれています。では、どうして地震は起きるのでしょうか？それは地面が動くからです。地球の表面は何枚ものプレートによって覆われています。そのプレートが一年間に10cmほど動いているのです。プレートとプレートがぶつかって起こる地震がおこります。日本はちょうどプレートとプレートの境目に位置します。だからどこよりも危険にさらされているのです。

では、日本で地震の多い県はどこでしょう。1位は熊本県、2位が福島県です。さて、3番目に多い県は？…「長野県」です。今回地震の話をしたのはそのせいです。長野県で起こった地震で大変有名な地震があります。それは「善光寺地震」というものです。1847年5月8日の夜9時頃おこりました。今から170年ほど昔のできごとです。当日は、ちょうど善光寺ご開帳で日本各地からたくさんの方が訪れていました。記録によると死者5767人、けが人多数、壊れた家15906戸という大変大きな被害となったそうです。しかも被害はそれだけにとどまらず、各地で起こった山崩れのため、犀川の水が一時せき止められて大きなダムができ、それが地震発生から19日後に壊れて、多くの水が一気に千曲川に流れ込み、その水は川から溢れ近くの村々を襲ったそうです。千曲川のほとりの長野市長沼の妙笑寺の境内には、当時溢れた水の深さを示す案内板が建てられています。それによると165cmもありました。みなさんの背丈より深かったのです。最近でも長野県各地で大きな地震が起こっています。たまたま、私たちは大きな地震を経験していませんね。でも、これから大きな地震が起きるかもしれません。

北海道で大きな地震がありましたね。「北海道胆振東部地震」と名付けられました。9月6日の朝、3時08分に起こりました。まだ、みなさんは夢の中だったと思います。北海道胆振東部地震では、震度7を記録しました。山が崩れました。いくつもの家が壊れました。地面が割れ、車が沈みました。こわいですね。でももっとこわいのは一回の揺れでは終わらなかったということです。大きな地震のあと、何日も揺れ続けました。その数、200回以上です。地震で壊れてしまったものは、もとに戻るまでにどれくらいの日数がかかるでしょうか。電気がないと、夜は真っ暗で何も見えません。水道やガスが止まると食事が作れません。崩れかかっている家には入ることもできません。道路が割れていれば車が走れません。電車だってダメです。停電が回復するのに2日。水道の復旧は6日かかりました。また、震源地であった厚真町の小学校が授業を再開したのが9月18日からです。でも給食はまだ作られずお弁当が支給されています。地震前の状態に戻るにはまだまだ時間がかかりそうですね。

地震の他にもこわい災害はいっぱいあります。今年の夏は今までに経験したことのない暑さが続きましたね。その他に大きな災害がこんなにありました。「天災は忘れた頃にやってくる」と言われます。万が一のことを考えて今から準備をしておくことが大事ですね。そして災害が起こっても慌てずに落ち着いて行動すること。万が一の場合どこへ避難すればいいか、お家の人としっかり話をしておいてください。この度の北海道胆振東部地震では41名の尊い命が失われました。どんな形であれみなさんは生き延びてください。みなさんの命はかけがえのないものです。そのかけがえのない命を大切にしてください。

スポーツの秋到来!

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われますが、運動会が終わり、急に朝晩の冷え込みが進んだような気がします。日中もさほど暑くなく過ごしやすくなり、今まで以上に運動もしやすい季節となりました。

本校では、長野広域連合による長野地域スポーツ振興事業の出張スポーツ交流事業に応募し、9月25日(火)には信州ブレイブウォリアーズが4・5年生にバスケットボールを、翌26日(水)には長野ガロンズが見えて6年生にバレーボールを指導していただきました。

信州ブレイブウォリアーズは、9月29日(土)に今シーズン開幕ということで直前にもかかわらず来校していただきました。

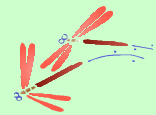
なお、後日、「スタジアム等交流事業」が予定されており、両チームの公式戦への無料招待があります。



齋藤崇人選手



10月



- 2(火) 2年遠足 6年社会見学
- 3(水) 来入児検診
- 5(金) 学校保健委員会
- 6(土) 技術学園祭
- 11(木) 児童総会
- 13(土)~14(日) 郡科学展
- 17(水) 教育課程研究協議会(お休み)
- 26(金) ふるさと音楽会
- 27(土) 八丁鎧塚まつり
- 27(土)~28(日) あゆみ展・学芸展
- 29(月)~11/9(金) 平和学習旬間
- 30(火) 4年社会見学
- 31(水) 柿の皮むき体験会

5年 生活習慣病予防のための授業

9月20日(木)に、学校給食センターの古平栄養教諭による『生活習慣病予防のための授業』が5年敬組で行われました。5年生は、4月に血液検査を実施し、検査結果から食生活の見直しをしていました。今回は、普段の食生活が血液にどう影響するか実験を交えて学習しました。

子どもが一日に必要な脂肪は、およそ60gです。給食で使われている脂肪は、およそ20g。家での食事に使われる油の量はどのくらいでしょうか?市販されているポテトチップに含まれる油量が21.6g、アイスクリームでは23.5g、ジャムパンで25.7gあります。おやつの方も含めると必要量を大幅に越えてしまいます。これが毎日続くと血管が詰まるものになります。

脂肪は、エネルギーとして大切な栄養素であるとともに、取り過ぎると体調を壊す危険があります。



4年生に引き続き3年生が八町キュウリを学校給食センターに出荷し、給食の献立として調理していただいたことは、すでにご報告致しましたが、その後、学校給食センターからお礼のメッセージをいただきました。4年生のものと3年生のものが北校舎の踊り場に掲示されています。来校の際はご覧ください。

10月5日に学校保健委員会が予定されています。『子どもが育つ食のチカラ』と題して学校給食センター古平先生にお話をいただきます。「にんげんは食べたものからつくられる」といわれます。子どもにとって食べることは丈夫な体をつくる上で大変重要です。多くの方にご参加いただきたいと思ひます。

10月10日より下校時刻が16:10となります。夕方暗くなるのもだいぶ早くなります。道草を食わずにまっすぐ家に帰りましょう。

給食コンテナ室の北側に2本のハナミズキが植えられています。今、色鮮やかな赤い実をつけています。次第に葉も赤く色づいてきました。

